

2008年3月27日

各 位

会 社 名 富士電機ホールディングス株式会社
代 表 者 取締役社長 伊藤 晴夫
(コード番号6504 東証・大証・名証第一部、福証)
問合せ先 経営企画担当ゼネラルマネージャー 南 浩 一
TEL. 03-5435-7213

子会社の統合に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社 100%子会社である富士電機システムズ株式会社と富士電機機器制御株式会社を2008年7月1日を期して下記のとおり統合することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 統合の目的

富士電機システムズ株式会社（以下「FES」という）は、富士電機グループの電機システム部門の中核事業会社として、主に産業や電力向けのプラント・システム構築を手がけています。一方、富士電機機器制御株式会社（以下「FCS」という）は、機器・制御部門の中核事業会社として、主に工場のFAラインやインテリジェントビルなどの運転や安全を支えるコンポーネント機器を、ルートセールスを主体に展開しています。

現在、重電分野においては、「システム化」「ソリューション」をキーワードとして新たなビジネスが活発に展開されつつあり、こうした流れのなか、富士電機グループは、将来に向けた新たな成長機会を捉えるべく、ドライブ事業（パワーエレクトロニクス技術によるソリューション・サービス）とオートメーション事業（プロセス・オートメーション、ファクトリ・オートメーション、ソシオ・オートメーションとソリューション・サービス）をグループの牽引事業として徹底的に強化いたします。

そのために、FESが持つ、日本および世界各国のインフラ構築で培ったシステム・ソリューションのノウハウと、FCSが持つ、高い技術力に裏打ちされた業界トップレベルのコンポーネント機器を融合させ、両社のリソースを結合するべく、今般、両社を統合することとしました。

本統合により、富士電機グループは、お客様および社会に貢献する、より高度なソリューション・サービスを提供していくことが可能になり、新たなビジネスモデルの構築を通じて、将来に向け、一層の事業拡大と企業価値の向上を図ってまいります。

2. 統合の要旨

(1) 統合期日

2008年7月1日(火) (予定)

(2) 統合方式

本統合に係る組織再編形態は未定です。

3. 統合当事会社の概要（2007年3月31日現在）

(1)商号	F E S	F C S
(2)事業内容	産業・公共・エネルギー・交通などの社会インフラに関する各種機器、システムの開発・製造・販売・サービス	制御機器、受配電機器、駆動制御機器、ガス関連機器の開発・製造・販売
(3)設立年月日	1965年12月1日	2003年10月1日
(4)本店所在地	東京都品川区	東京都品川区
(5)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 矢内 銀次郎	代表取締役社長 白倉 三徳
(6)資本金	25,000百万円	10,000百万円
(7)発行済み株式数	12,980,003株	1,000,000株
(8)純資産	37,684百万円(単体)	15,551百万円(単体)
(9)総資産	236,290百万円(単体)	94,754百万円(単体)
(10)決算期	3月31日	3月31日
(11)従業員数	5,149名(単体)	1,908名(単体)
(12)主要取引先	東京電力(株) 伊藤忠商事(株) 富士通(株) その他	富士電機EIC(株) 中部富士電機(株) 富士電機(上海)社 その他
(13)大株主及び持株比率	富士電機ホールディングス(株) 100%	富士電機ホールディングス(株) 100%
(14)主要取引銀行	(株)みずほコーポレート銀行 (株)りそな銀行 (株)三菱東京UFJ銀行	(株)みずほコーポレート銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)りそな銀行
(15)当事会社間の関係等	資本関係	該当なし
	人的関係	当社の常勤監査役が、F E SとF C Sの非常勤監査役を兼任しています。
	取引関係	F E SとF C Sの間で、相互に製品の販売があります。
	関連当事者への該当状況	F E SおよびF C Sは、当社の連結子会社であることから関連当事者に該当します。

(16)最近3年間の業績

決算期	F E S (単体)			F C S (単体)		
	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期
売上高 (百万円)	227,734	258,344	260,105	95,122	95,085	102,730
営業利益 (百万円)	2,393	5,332	7,518	3,144	3,166	5,149
経常利益 (百万円)	1,000	4,894	7,116	3,297	3,364	4,992
当期純利益 (百万円)	△3,118	1,225	2,195	1,513	1,807	2,133
1株当たり 当期純利益(円)	△240.24	94.40	169.16	1,478.39	1,774.40	2,133.54
1株当たり 配当金(円)	—	36.21	67.64	1,478.39	1,596	1,600
1株当たり 純資産(円)	2,636.94	2,765.83	2,903.28	14,649	15,349	15,551

4. 統合後の状況

(1)商号	富士電機システムズ株式会社(予定)
(2)事業内容	産業・公共・エネルギー・交通などの社会インフラに関する各種機器、システムの開発・製造・販売・サービス、および駆動制御機器等の開発・製造・販売
(3)本店所在地	東京都品川区(予定)
(4)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 白倉 三徳(予定)
(5)資本金	(未定)
(6)純資産	(未定)
(7)総資産	(未定)
(8)決算期	3月31日

5. 統合による業績への影響の見通し

本統合による、2008年3月期の当社連結業績見通しに与える影響はありません。

また、2009年3月期の当社連結業績に重要な影響があることが判明した際は、速やかにお知らせいたします。

以 上